取扱説明書 バッテリー・クーラントテスター 品番:#39115000 型式:MT-737

1, 仕様

●付属品 :スポイド、マイナスドライバー

●バッテリー液の比重:1.100~1.400

●誤差 $: \pm 0.01$

: 0. 01 (バッテリー) ●最小目盛

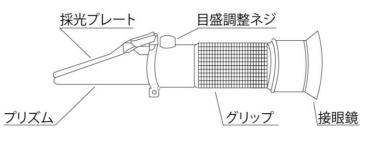
:エチレングリコール ;0~66.6% ●不凍液濃度 : プロピレングリコール; 0~62.4%

●不凍温度 : エチレングリコール ; 0~-60°C

:プロピレングリコール;0~-50℃

: 5℃ ●最小目盛 : ±5°C ●誤差

●目盛調整液 :蒸留水



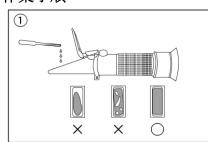
- 2, 0 点調整万法 『4, 作業手順』を参考に調整してください。 採光プレートを持ち上げて、水1~2滴をプリズムに落とし、気泡が入らないように満遍なく広げてください。そして、 採光プレートをゆっくりと閉めてください。
 - 明るい方向に採光プレートを向けて、接眼鏡を覗いてください。そして、接眼鏡を回転させて、目盛がはっきり見えるよ うにピントを合わせてください。目盛0%付近を境に上部は青色、下部は白色になります。
 - ②のままの状態で接眼鏡を覗き込み、付属のマイナスドライバーで目盛調整ネジを回転させてください。ネジを時計回転 方向に回すと青色部分が下に下がり、反時計回転方向に回すと青色部分が上に上がります。青色と白色の境界線が、0% ラインの上にくるようにしてください。調整した場所より、10℃以上の温度差のある場所で使用するときは、正確な数 値が測定出来ない場合があります。再調整してください。 調整後は、水に濡らした柔らかい布等を使用して採光プレート、プリズムに付着した水を綺麗に拭きとってください。

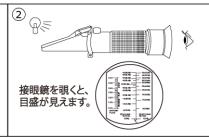
基本使用方法

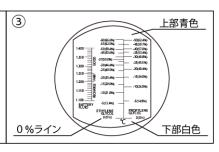
『4,作業手順』を参考に使用してください。

- | 採光プレートを持ち上げて、スポイドで採取した液体を1~2滴プリズムに落とし、気泡が入らないように満遍なく広げ 1 てください。そして、30秒後に、採光プレートをゆっくりと閉めてください。
- 明るい方向に採光プレートを向けて、接眼鏡を覗いてください。そして、接眼鏡を回転させて、目盛がはっきり見えるよ うにピントを合わせてください。上部は青色、下部は白色になります。
- 青色面と、白色面の交わる位置の目盛が、バッテリーの充電状態、及びクーラントの不凍液温度・不凍温度となります。
- 使用後は、水に濡らした柔らかい布等を使用して採光プレート、プリズムに付着した液体を綺麗に拭きとってください。 (4)

4,作業手順







5, 視野状態図

バッテリーの充電状態

・GOOD:良好な状態で充分な充電状態

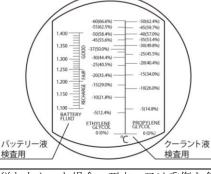
です。

FAIR: 充電状態は普通だが、これよ

り低い場合は要注意です。

・RECHARGE: バッテリーの充電が

必要です。



- ●クーラント (不凍液) の不凍液温度・ 不凍温度の測定
- ・左目盛:エチレングリコールを主剤 に使用している冷却水。
- ・右目盛:プロピレングリコールを主

剤に使用している冷却水。

6,注意事項

△**警告**(この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う恐れのあるもの。)

バッテリー液は希硫酸です。皮膚、目等に付着すると、火傷及び失明の恐れがあります。皮膚、目に付着した場合は、直ちに 洗い流して、医師の診療を受けてください。

△**注意**(この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、 又、 製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- 本機に破損、異常個所がある場合は、直ちに使用を中止してください。正確に測定できない恐れがあります。 1
- 2 本機はバッテリーの充電状態、及びクーラントの不凍液温度・不凍温度を測定する機器です。その他の用途には使用しないで ください。
- 3 本機使用後は必ずプリズム、又は液体の付着した箇所を、水で濡らした布等で拭きとってください。僅かでも残存物があると、 測定結果が不正確になります。
- 4 保管は直射日光を避けて、湿気や埃の少ない場所に保管してください。

株式パーマン コーポレーション

 $\mp 550 - 0021$ 大阪市西区川口4-1-5 フリーダイヤル $0\ 1\ 2\ 0 - 2\ 0\ 2 - 8\ 0\ 0$